

平成 16 年 10 月 13 日

南海電気鉄道株式会社

日本最高齢・最長期飼育の記録を持つ

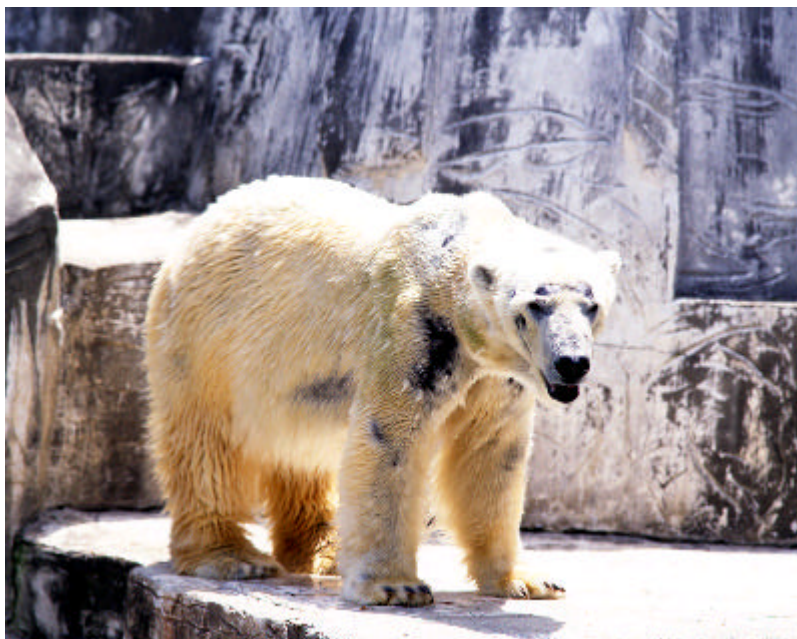
## ホッキョクグマの「シロ」が天寿を全うしました

南海電鉄（社長 山中 諄）が経営する遊園地「みさき公園」において、飼育中のホッキョクグマとしては日本最高齢・最長期飼育の記録を持つ「シロ」が平成 16 年 10 月 12 日に天寿を全うしましたので、お知らせします。

シロは推定 34 歳（昭和 45 年生まれ）で、人間に換算すると 90 歳以上に相当する日本最高齢のホッキョクグマです。昭和 46 年 4 月から通算約 33 年 6 カ月の長きにわたり飼育（みさき公園では平成 8 年 10 月から約 8 年間飼育）され、飼育中のホッキョクグマとしては日本最長期飼育の記録を持っていました。

みさき公園では、上野動物園の「雪男」の持つ 34 年 9 カ月という最長飼育記録を目指し、飼育係一同「シロ」の健康管理に注意していましたが、10 月 11 日に獣舎内で倒れ、治療の甲斐なく翌 12 日にその天寿を全うしました。

詳細は別紙のとおりです。



在りし日のホッキョクグマ「シロ」(平成 13 年撮影)

## 別紙

1. 名前 シロ（体長：171 cm 体高：87 cm 体重：173 kg）
2. 性別 メス
3. 死亡日時 平成 16 年 10 月 12 日午前 8 時  
（死因は高齢による各臓器の機能不全と思われます）
4. 年齢 推定 34 歳（昭和 45 年生まれ）  
ホッキョクグマの寿命は 20～25 年とされています。  
人間に換算すると 90 歳以上になり、日本最高齢のホッキョクグマです。  
シロ亡き後の最高齢のホッキョクグマは、日本平動物園（静岡市）の  
「ピンキー」で推定 31 歳です。
5. 飼育場所 みさき公園動物園内ホッキョクグマ放養場
6. 飼育開始日 昭和 46 年 4 月 28 日（みさき公園では平成 8 年 10 月から飼育）  
飼育期間約 33 年 6 カ月で、飼育中のホッキョクグマとしては日本で最  
長期飼育となります。
7. ホッキョクグマについて
  - （1）分類 ほ乳類 食肉目 クマ科
  - （2）分布 北極周辺の大陸や島々の沿岸部、流氷域
  - （3）特徴 オスの体長 250～300 cm、体重 400～500 kg。  
メスの体長 200～250 cm、体重 175～350 kg。  
成獣になると、繁殖シーズン以外は単独で行動することが多い。  
野生での生息数は約 2 万頭。国際的な保護動物になっている。
8. みさき公園について
  - （1）所在地 大阪府泉南郡岬町淡輪 3990 番地
  - （2）営業時間 9 時 30 分～17 時
  - （3）入園料金 大人（中学生以上）1,300 円 小人（3 歳以上）700 円
  - （4）休園日 毎週火曜日